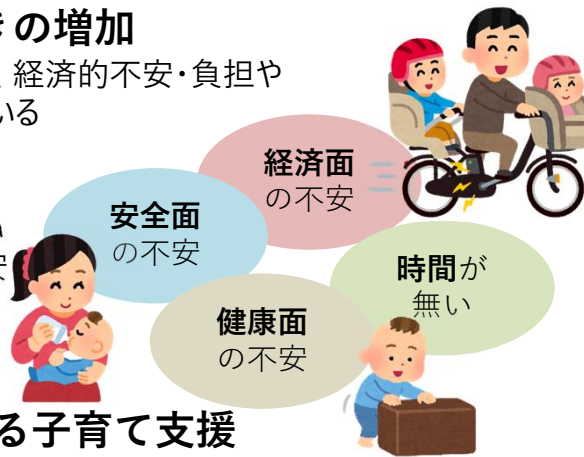


子育て応援住宅プロジェクト（株式会社石田屋）

【背景】 少子化と共働きの増加

日本の少子化の原因の一つとして、経済的不安・負担や育児・家事の負担等が挙げられている

- ・光熱費の高騰 ⇒ 経済的な不安
- ・共働き・テレワークの増加 ⇒ 家事の負担・忙しく時間が無い
- ・子供の事故・犯罪・健康への不安（転落、熱中症等）



【目的】 HomeloTによる子育て支援

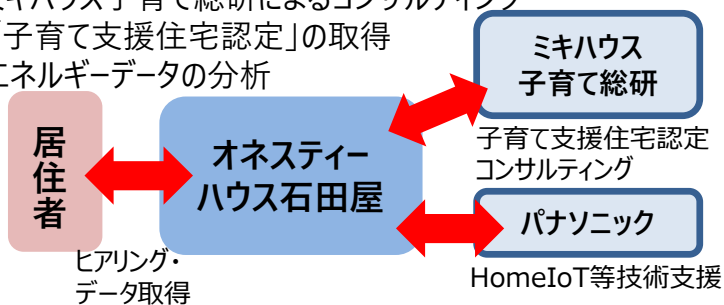
住生活においてのさまざまな不安や困りごとに対し、HomeloTによるサポート、
①光熱費削減 ②家事の時短・効率化 ③みまもりと遠隔操作による事故・犯罪・健康リスク低減を行い、快適で安心・安全な暮らしをめざします。

【実証内容】

- 省エネと光熱費削減：**HEMSによるエネルギー使用量と光熱費の分析を実施。入居1年後に家族形態やライフスタイル、冷暖房器具、家電、年齢毎のエネルギー使用分析を行い、入居前のデータと比較して想定以上にエネルギーを消費している住宅に関しては、HomeloTでのエネルギー設定の見直しや日よけの設置など個別対策を検討・実施し、更に1年後に再度光熱費への効果を検証
- 家事育児負担軽減・時短：**家族構成ごとに家事にかかっている時間と負担軽減について生活時間を新居への入居前と入居後の変化について調査し、生活時間の変化と時短効果を検証する。
- みまもりと遠隔操作によるリスク低減：**HomeloT（みまもりカメラ、温湿度センサー、トイレ、照明等）の使用による、家庭内事故、犯罪、健康リスク低減効果やヒヤリハットについてアンケート調査

【実証体制】

ミキハウス子育て総研によるコンサルティング
「子育て支援住宅認定」の取得
エネルギーデータの分析



【IoT技術等の内容】

- 光熱費削減：**高断熱サッシによる省エネと、HomeloTに管理された太陽光発電・蓄電池またはV2Hによる創エネ・蓄エネによる光熱費削減効果の検証
- 家事育児負担軽減・時短：**HomeloTとスマートスピーカーによる「まとめ操作」や、HomeloTと連携した住宅設備（照明、エアコン、食洗器、給湯器等）操作、HEMS機能による家電の運転開始終了の確認、スマート家電との連動
- みまもりと遠隔操作によるリスク低減：**玄関ドアや窓の開閉をセンサーで通知、カメラによるみまもり、温湿度センサによる室内環境管理
玄関ドア電気錠・窓センサによる開閉管理、インターホンや屋外カメラによる自動録画、留守中の照明器具の遠隔操作



【目標（スケジュール）】

| R5(2023)年度 | R6(2024)年度 | R7(2025)年度 | R8(2026)年度 |
|----------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------|
| 設計・着手 子育て支援住宅認定取得 | 30棟建設・入居前の生活時間・光熱費調査と入居後の調査開始 | 入居1年後の調査 エネルギー設定再提案 | 入居2年後の調査 |
| | — | 30棟建設・入居前の生活時間・光熱費調査と入居後の調査開始 | 入居1年後の調査 エネルギー設定再提案 |